

交通安全だより

第34号 平成20年7月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>



夏の交通安全市民総ぐるみ運動にご協力下さい！ 7月22日(火)～7月31日(木)全道一斉

子ども・高齢者を見かけたらスピードダウン

自転車も安全運転

二輪車の暴走運転
禁止！！

車に乗ったら全席
シートベルト着用

期間中、夏型交通事故防止のため主要幹線・事故多発路線を中心に啓発活動を通じて交通安全を呼びかけます。

交通事故は皆様一人ひとりの心掛けで**確実に**減らすことができます。
皆様のご協力よろしくお願いいたします。

●●● 後部座席シートベルト着用啓発プレート差し上げます ●●●

平成20年6月より、運転者の努力義務であった後部座席などの同乗者のシートベルト着用が**完全義務化**となりました。

そこで札幌市では、ドライバーに代わって後部座席の同乗者にシートベルトの着用を呼びかけるプレートを無料配布しております。(先着100名)

ご希望の方は、下記の連絡先までお電話、もしくはEメールにてご連絡をお願いいたします。

札幌市交通安全運動推進委員会
：011-211-2268
E-Mail : kotsuanzen@city.sapporo.jp



平成20年6月1日から後部座席のシートベルトも義務化されました！

交通死亡事故多発の時期です！！

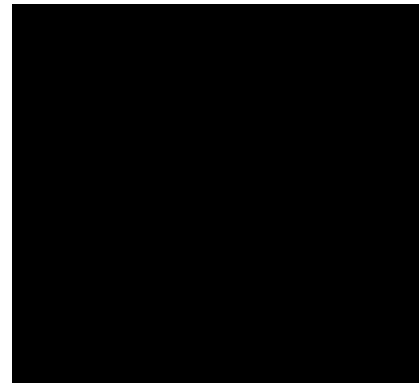
～夏の行楽型事故に注意しましょう～

右の表は今年6月の北海道内交通死亡事故発生件数と死者数です。

6月の月間死者数は全国ワースト1位でした。(特に黄色の箇所は10日間で死者数が16人という異常な事態)

昨年は夏場に向け交通事故が多発し、一時全国ワースト1位となってしまいました。

夏本番を迎え、車での外出の機会が増えると心配されるのが交通事故です。市民一人ひとりが交通事故を自分の問題として受け止め、下記の点に気を付けて下さい。



● スピードの出し過ぎに注意を！

スピードが速くなればなるほど、衝突の衝撃力は大きく、視野も狭くなり、**歩行者の発見が遅れ大変危険**です。

先を急ぐあまり、**スピードの出し過ぎ**や、**無理な追い越し**をすることは**重大事故の原因**となります。



● 長時間運転の際は、適度な休憩を！

無理のないドライブプランをたて、疲れや眠気を感じたら、休憩をとりましょう。

(目安として2時間の運転で一休み)

特に**疲労の一番のサインである“眠気”**を感じたら、安全な場所で仮眠を取りましょう。



● 前をしっかりと見て運転を！

「煙草に火を付けようとした。」
「物を落として拾おうとした。」
等、**注意力が運転以外に働いたときに、対向車線にはみ出すケースが多く見られます。**しっかりと前を見て運転しましょう。



● 全席シートベルトを着用しましょう

自動車乗車中の死者54人中、シートベルト非着用者は23人、このうち7人は着用していれば助かった可能性が大きいと思われます。

(北海道警察提供：H20.1～6月までのデータ)

すべての座席で必ずシートベルトを着用し、6歳未満のお子様にはチャイルドシートを使用して下さい。



「無事故の日」街頭啓発を実施しました

6月25日は「6=む」「25=じこ」と読めることから「無事故の日」とし、悲惨な事故を無くすため、各交通安全母の会が中心となり道内一斉に啓発活動を展開しております。

札幌市でも、札幌市交通安全母の会連絡協議会が中心となり、「自転車の安全利用」と「歩道は歩行者優先」を訴えました。



平成20年6月1日から自転車の通行ルールが新しくなりました！